

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
放課後等デイサービス ぼんぼこはうすcuore		令和7年 4月 30日				
		チェック項目		工夫している点	課題や改善すべき点	
		はい	いいえ			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	2	3		利用児童が増えると遊びスペースが狭いと感 じる
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	3	2		職員が送迎に出ている時は職員が不十分になりがちである
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	1		階段があるので身体障がいのある児童の利用は難しい
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	毎日掃除しており、安心して過ごせるように環境を整えている	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	1	クールダウンのスペースの設置などを工夫している	構造上厳しいと思われるが、パーテーションなどを利用し、場所を作ることは可能かと思われる
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	0	朝礼などで、事例報告の上、改善点などの共有を図っている	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	2	送迎などで質問などを聴取し反映している	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	1	朝礼などで意見を言える場を作っている	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	3		外部評価の有無が不明である
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	勤務歴に応じた研修をしている	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	計画に記入している	公表についてはアナウンスも不足しているし、個人の閲覧に任せている感がある
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	他事業所も交えての分析の上で作成されていると思う	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	1	ミーティングにより情報共有・検討を行っている	全職員で行われているわけではない
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	1	計画書のファイリングによりいつでも見られる状況にある	共有方法がファイルに綴ったものを見るだけでは問題があると思う
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	2		ツール自体がないと思われる
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	設置され、支援を行っている	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	1	ミーティング等を行い、チームで取り組んでいる	個々の集まりだけで、チームとしてではないように思われる
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	1	季節ごとの取り組みをしている	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	個々に応じて作成し、必要な支援をしている	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2	3	必要に応じて行っている	コミュニケーション不足で、リーダーからの指示等はない
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2	3	業務日誌に書き込み、目を通し、ミーティングで情報共有している	業務日誌があるが、共有するまでに至っていないように思う
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	業務日誌を記入している	記録をとることは徹底されているが、検証・改善まで至っていない
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	モニタリングで見直している	モニタリングを実施しているが、前後の共有がされておらず、個人判断においておこなわれているのではないかと
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	5	0		地域の交流においては不足しているように思うのでもう少し増やしたら良いと考える
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	0	事業所で過ごすスケジュールや、遊びを自己決定できる支援をしている	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	1		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	2	計画や発達について連携をとっている	医療・障がいが福祉等の支援が必要な児童がほばいない
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0	学校送迎における情報交換はされていると思う	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	1	どのような取り組みをしていたか、様子はどのような感じが共有している	保育所・幼稚園からの情報提供は見ることがなく、必要な情報は共有する必要があると思う
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	2		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	2	機会は少ないが、必要時は助言を受けられる	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	4		地域交流は少ない
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	3		参加したことがない
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	4		家族が参加できる取り組みが少なく、プログラムなどの研修の機会は少ない
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	見学時に説明している	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	モニタリングなどを行っている	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0	同意を得て支援している	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	いつでも相談できる体制を整えている	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	4		父母会・保護者会がない
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	迅速な対応を心がけている	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5	0	SNSで発信している	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	留意している	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	配慮している	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	4		地域住民との関わりは少ない
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	委員会を設け、定期的な訓練や情報共有に取り組んでいる	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	5	0	入所時に先天性の疾患があるか確認している	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	1	必要に応じて医師処方薬を預かっている	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0		
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	1	荒天が予想される時などは家族に情報を送っている	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	1	その都度ミーティングを行い話し合い、再発防止の再確認をしている	ヒヤリハットをもっと出して事故防止につなげていかないといけない
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	委員会主催で行っている	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	3	2			